

令和6年度 中央区立豊海幼稚園外部評価報告書

評価委員：宮森委員、宮本委員、赤熊委員、茂木委員、今西委員

報告書作成者：赤熊弥生 委員

評価時期 令和7年2月

1 重点目標の評価

- ・どの評価もほとんどが達成されている。高い評価が得られていることは、幼稚園の園長先生を始め先生方、PTA、保護者、地域との協力体制が大きいと思います。

重点目標1について

- ・全ての項目が達成されていると思います。
幼稚園の自然環境を生かした、教育活動が展開されていると思います。

重点目標2について

- ・全ての項目が達成されていると思います。
- ・広い校庭、園庭で十分体を動かして遊ぶ機会を引き続き行ってほしいと思います。
- ・食育活動が充実している。様々な食材に興味をもち、食べるきっかけを与えられるような栽培活動や会食等の経験を積み重ねることが大切。今後はさらに、保護者も巻き込みながら展開できると良いのではないかと。

重点目標3について

- ・ほぼ全ての項目が達成されていると思います。
- ・PTAが子ども達の為に、様々な企画をして頑張っていることがとてもよいので、今後も期待している。
- ・幼稚園では、運動会やPTA主催和楽器演奏会等のイベント事の後に遊びが展開され、学びにつながっていることを初めて知った。そのような学び方を保護者に分りやすく伝えられると、より幼稚園の教育への理解が深まるのではないかと。

2 今後の改善に向けた意見

- ・幼稚園の評価については、達成されている点が多い。評価の数値に縛られることなく、保護者、子どもたちの実態に応じて、柔軟な考えで園運営をしてほしい。

3 その他の意見

- ・とても素晴らしい活動が多く感謝しています。
- ・弁当給食が開始されて1年になり、担任の先生が弁当の食材を日々教えてくれているので、野菜の名前を覚えてくるようになった。家庭では食べない食材との出会いもあり、実際に食べられるようになった野菜もある。子どもたちが楽しみながら食事が出来るよう引き続きの指導をお願いしたい。
- ・「お父さん・お母さんデー」「放課後わくわくタイム」等で、地域や保護者が幼稚園の教育に関わる機会を多く設けていることは、教育内容の理解を促す機会となっている。